



新しいライフスタイルのグリーン化を実現する革新的な環境衛生技術等の実用化加速を支援します。

1. 事業目的

2050年カーボンニュートラルに向けて、ライフスタイルのグリーン化が重要である。一方、新型コロナウイルスの感染拡大後、社会環境は大きく変わり、衛生環境への関心の高まりやデジタル化等が加速している。そこで、革新的な環境衛生技術やデジタル技術の開発・実証により、エネルギー消費に伴う排出CO2を削減し、デジタル化された安全・安心な衛生環境を創出する。

2. 事業内容

革新的な省CO2型環境衛生技術等の実用化を加速するため、以下の開発・実証等を実施する。

1) 革新的な環境衛生技術の開発・システムの省エネ化実証

例えば、殺菌力強い深紫外線を発するLED等の革新的な要素技術、水処理関連施設等におけるエネルギー効率を向上する新しい技術、AIを活用した制御システム等の開発・実証を行い、省CO2型環境衛生技術のユースケースの展開を実施する。また、排水処理施設の最適な管理手法によるCO2削減効果等の検証を行う。

2) グリーン×デジタル技術の開発・実証

CO2削減の加速につながり、ライフスタイルのグリーン化に貢献するデジタル関連技術の開発・実証を行う。

3) 環境衛生技術の活用方策の検討に関する調査

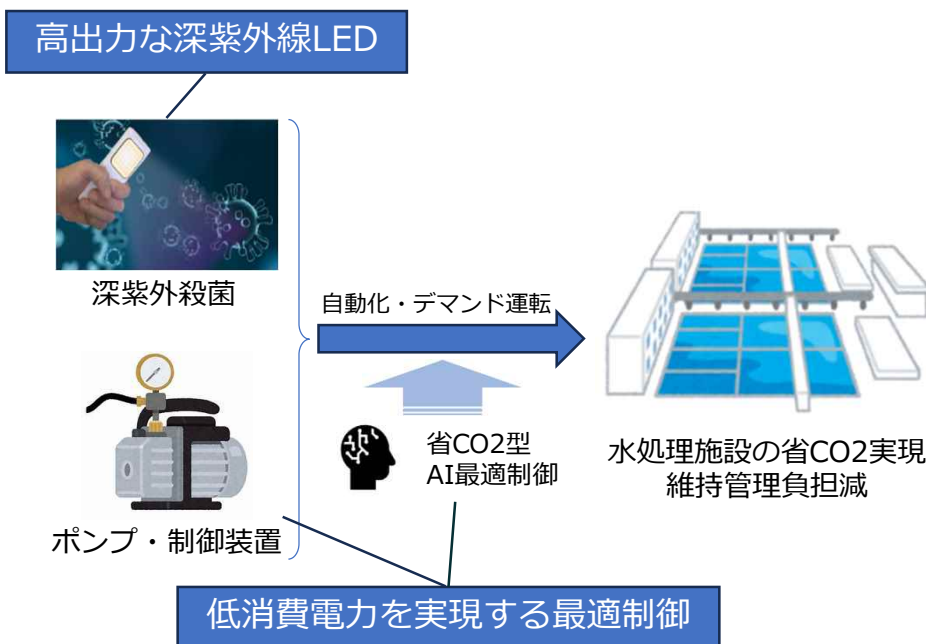
環境衛生技術・システム等の社会実装に向けた市場調査・ユースケースの検討を実施する。

3. 事業スキーム

- | | |
|-----------|---------------|
| ■ 事業形態 | 委託・補助（補助率1/2） |
| ■ 委託、補助対象 | 民間事業者・団体等 |
| ■ 実施期間 | 令和3年度～令和7年度 |

4. 事業イメージ

＜安全・安心な社会を構築する革新的環境衛生技術例＞



水処理施設、空調設備等において、消費電力最適化等による既存インフラのグリーン化と衛生環境の高度化を推進